

令和5年5月10日
国土交通政策研究所

国土交通政策研究所 研究発表会を6月7日(水)に開催！

今年は

国際競争力強化のための

「国・都市の発展段階等に応じたインフラシステム海外展開に関する調査研究」

国民の豊かな暮らしを実現するための

「ICT 活用によるモビリティサービスと都市交通の取組との連携に関する調査研究」

「公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究」

等、全7本の発表を予定しています。

※ 国土交通政策研究所では、日頃の調査研究活動の成果を広く皆様に報告し、業務の参考として
いただくとともに、調査研究の改善充実を図るため、毎年、研究発表会を開催しております。

1. 日 時 令和5年6月7日(水)10時15分～15時40分
2. プログラム 次頁参照
3. 申込み方法 Teams による WEB 配信で行いますので、参加を希望される方は以下の内容をメールにてご連絡ください。
発表会近くになりましたら、WEB 配信用 URL を連絡いたします。
件 名：【参加希望】研究発表会
本 文：①氏名(ふりがな) ②所属 ③電話番号 ④メールアドレス
送付先：hqt-prilit★ki.mlit.go.jp (★を@マークに変えてお申し込みください)
4. 締め切り 令和5年6月2日(金)
5. その他 参加費無料
当日の資料等については後日、国政研 HP に掲載いたします。

https://www.mlit.go.jp/pri/kouenkai/index_p.html

【問い合わせ先】国土交通省 国土交通政策研究所 高橋・阿部

新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15階 TEL 03-5369-6002

国土交通政策研究所 研究発表会

日時：令和5年6月7日(水) 10時15分～15時40分

<午前の部>

- 10:20 ～ 10:55 【公共交通財務】
地方都市圏におけるモード横断的な公共交通の財務と運営
に関する調査研究
主任研究官 南 聡一郎
- 10:55 ～ 11:30 【地域物流】
地域輸送資源を活用した物流ネットワークの最適化に関する
調査研究
研究官 西田 聡美
- 11:30 ～ 12:00 【ビジネスジェット】
ポストコロナにおける移動ニーズに対応したビジネスジェット
等の活用に関する調査研究
研究官 織田 直人

<午後の部>

- 13:10 ～ 13:55 【ICT活用交通】
ICT活用によるモビリティサービスと都市交通の取組との連
携に関する調査研究
主任研究官 竹内 龍介
- 13:55 ～ 14:30 【インフラ海外展開】
国・都市の発展段階等に応じたインフラシステム海外展開に
関する調査研究
～海外におけるスマートシティの事例に着目して～
主任研究官 鶴指 眞志
研究官 澤村 治基
- 14:30 ～ 15:05 【公共空間】
公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究
(中間報告)
研究官 深沢 瞳
- 15:05 ～ 15:40 【既存住宅】
既存住宅の流通・活用促進に関する調査研究
(中間報告)
研究官 福田 昌代

※概要は別添をご覧ください。

※発表者から20分程度報告し、その後10分ほど質疑応答を行います。

※発表者・タイトルは変更することがあります。また、進行に応じ、時間が多少前後することがあります。

国土交通政策研究所 研究発表会 概要

時間	講演タイトル	発表者 ファシリテーター	概要
10:20 ～ 10:55	【公共交通財務】 地方都市圏におけるモード横断的な公共交通の財務と運営に関する調査研究	主任研究官 南 聡一郎 研究官 織田 直人	欧州において、経済・環境・福祉などの社会的便益の増進を目的とした、交通モードを横断する「公共交通の財務・運営の仕組み」が整備されている。本研究では、フランスの都市公共交通インフラ投資プロジェクト事例及びスイスの観光振興を含む地域鉄道の活性化の先進事例を対象にし、社会的便益増進に寄与する財務・運営の仕組みやその効果を明らかにした。
10:55 ～ 11:30	【地域物流】 地域輸送資源を活用した物流ネットワークの最適化に関する調査研究	研究官 西田 聡美 研究官 澤村 治基	ドローンや自動走行ロボットを活用した配送、貨客混載などの先進的な取組は地域の物流の課題解決や改善につながりうる一方で、取組の定着（ビジネスモデル成立等）が一層の課題となる。本調査研究（2年目）では、主に欧州や中国における物流最適化の先進事例の詳細を把握した上で、国内事例の調査結果も踏まえ、我が国において必要な対応の方向性等を検討した。
11:30 ～ 12:00	【ビジネスジェット】 ポストコロナにおける移動ニーズに対応したビジネスジェット等の活用に関する調査研究	研究官 織田 直人 主任研究官 竹内 龍介	ポストコロナを見据え、利用者ニーズに対応した新たな航空需要の創出のため、ビジネスジェット等の利用促進に向けて、海外における主に地方空港及びその周辺地域におけるサービス等の事例調査を行い、我が国において検討すべき対応等を整理した。
13:10 ～ 13:55	【ICT活用交通】 ICT活用によるモビリティサービスと都市交通の取組との連携に関する調査研究	主任研究官 竹内 龍介 研究官 西田 聡美	EU各国で展開されている、ICT活用によるモビリティサービスの向上に注目し、モビリティ関連データが交通サービス及び都市・交通計画等にどのように活用されているかといった視点で、欧州における先進事例を対象に調査を行い、データ活用の施策、アプリ間の連携、オープンデータ活用の取組や市民参画といった点に着目してとりまとめた。
13:55 ～ 14:30	【インフラ海外展開】 国・都市の発展段階等に 応じたインフラシステム海外展開に関する調査研究 ～海外におけるスマートシティの事例に着目して～	主任研究官 鶴指 眞志 研究官 澤村 治基 主任研究官 荒金 恵太	カイロ新首都（エジプト）、アブダビ（アラブ首長国連邦）、ナイロビ（ケニア）、ケープタウン（南アフリカ）等におけるスマートシティプロジェクトに着目して都市・交通インフラ等の調査を行い、スマートシティの進捗等の現状について整理・分析を行った。
14:30 ～ 15:05	【公共空間】 公共空間活用と持続可能な地域経営に関する調査研究 （中間報告）	研究官 深沢 瞳 主任研究官 荒金 恵太	国内外の公共空間活用（道路、河川、公園）事例調査を実施し、取組に至る経緯、取組の内容、取組による成果等について把握し、整理・分析した。海外事例については、米国・ニューヨーク市における公共空間活用の取組とともに法制度や政策についても整理した。
15:05 ～ 15:40	【既存住宅】 既存住宅の流通・活用促進に関する調査研究 （中間報告）	研究官 福田 昌代 主任研究官 鶴指 眞志	人口減少等に伴い、空き家が増加している中、既存住宅の活用や流通促進が求められている。本調査研究では、既存住宅の所有者を対象としたアンケートおよびインタビュー調査により、既存住宅の売却・賃貸等の意向、意思決定や関係者との調整の状況、建物の管理の実態等を把握するとともに、既存住宅の一層の流通促進に向けた課題を整理した。